

僕のメイドは 名器自慢の元娼婦

ダウナーメイドが客に抱かれた話をしながら
事務的にシコってくれた夜

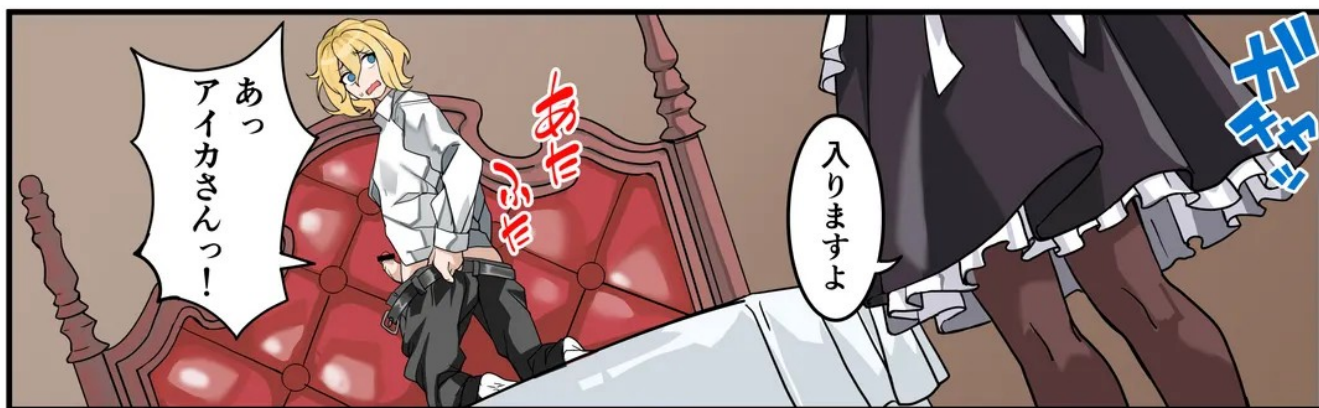
クールで事務的なメイドは
元娼婦のクセに嫌々手コキ！

くそっ、ヤラせろっ！

CV 涼貴涼

IRON Y







あのアイカ
ってメイド……



すっかり屋敷の
使用人の
仕切り役だ



俺が半年ばかり
里帰りしてる間に
雇われた新参者なのに



この俺に偉そうに
指図しやがって

けど
あいつの綺麗なツラ
間違いねえ

ありゃあ遊楽街の
ピンククリスタルって娼館
のナンバーワン娼婦……
アイカ本人だ

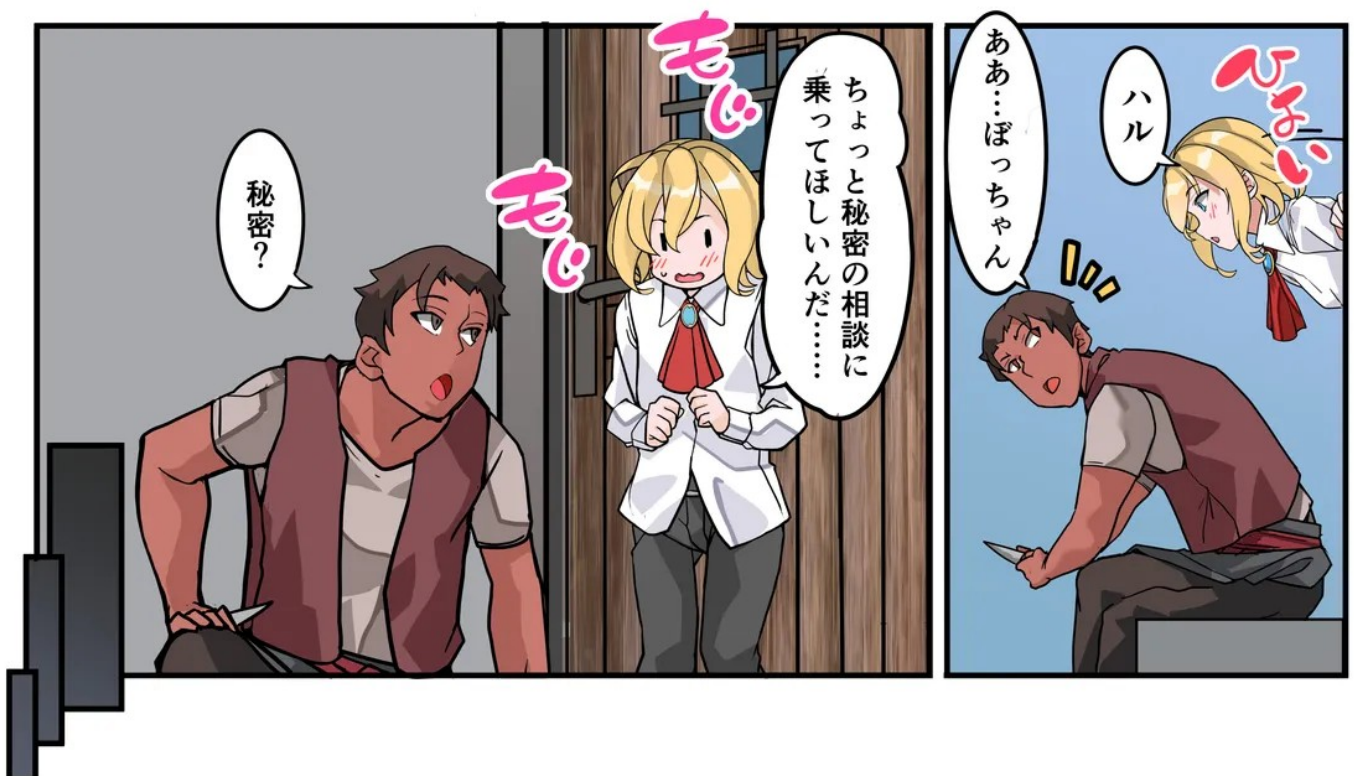
夜毎客にキスをせがみながら
オホ声絶頂していた
売れっ子娼婦

男殺しの名器もち

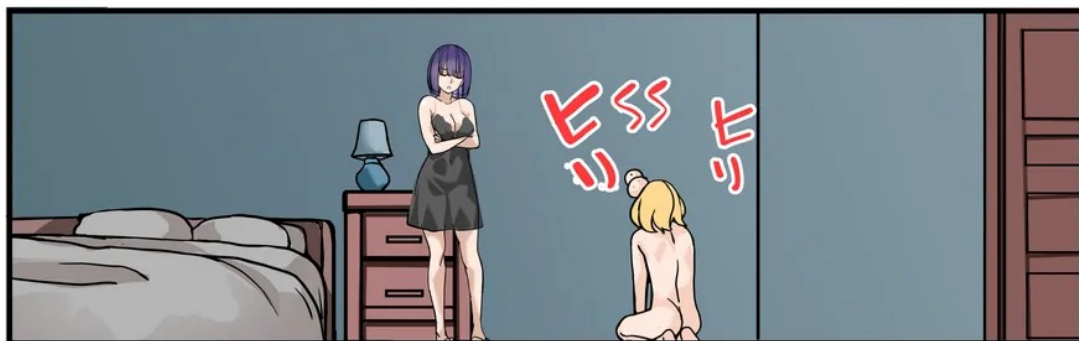
高すぎて手が出ない
高嶺の花……
憧れたもんだぜ……

けどなんでうちの
メイドに……？
愛妻家の旦那様が
身請けするわけないし

前歴を偽って
雇われてる？
奥様が知ったら
どう思うだろうか？







なぜ夜這いなどしようと思っただのですか？

アイカさんは娼婦だったって聞いたから……

ボク悔しくて……

はあ



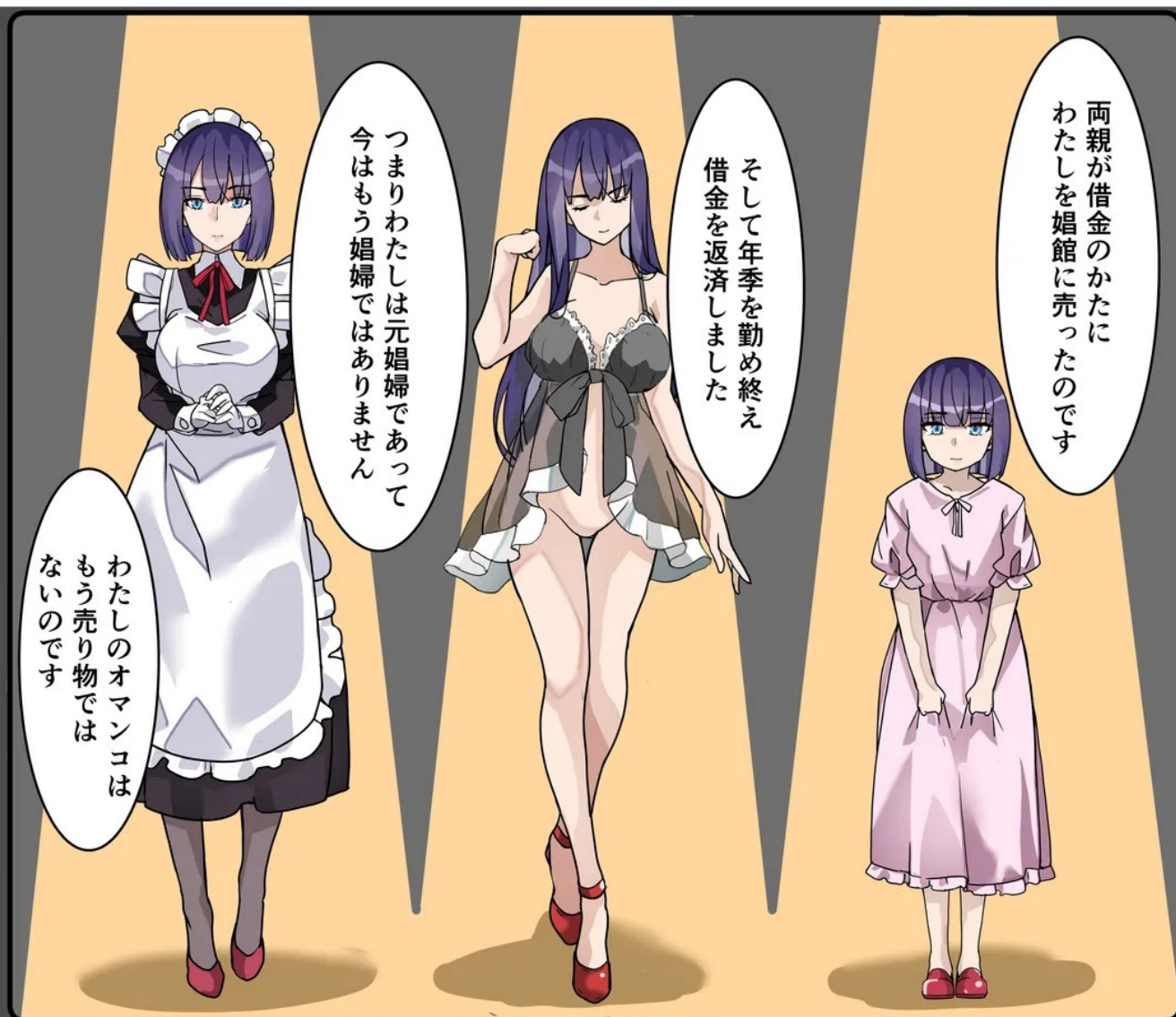
誰からそんなことを聞いたのですか？

あっ……それはその……

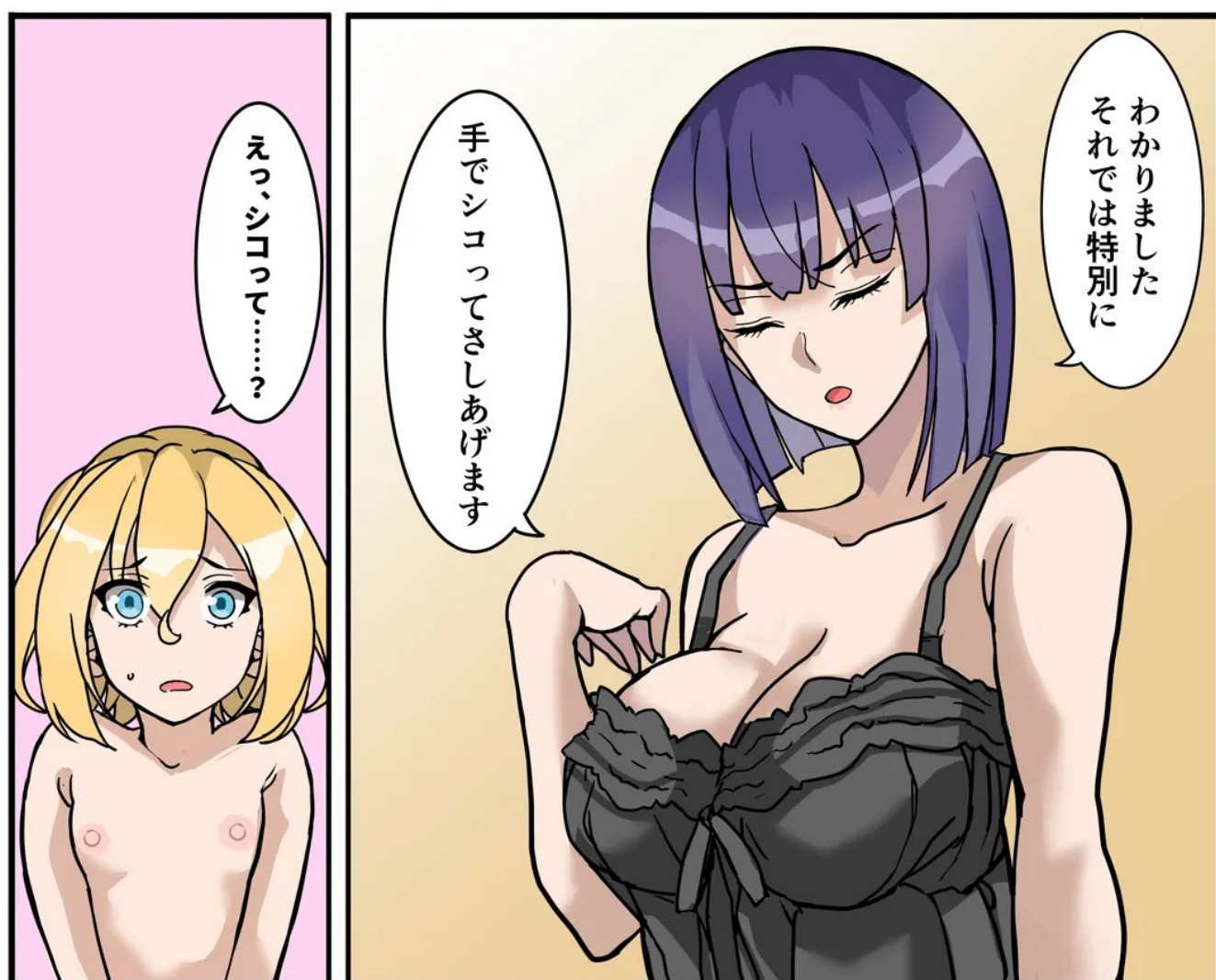
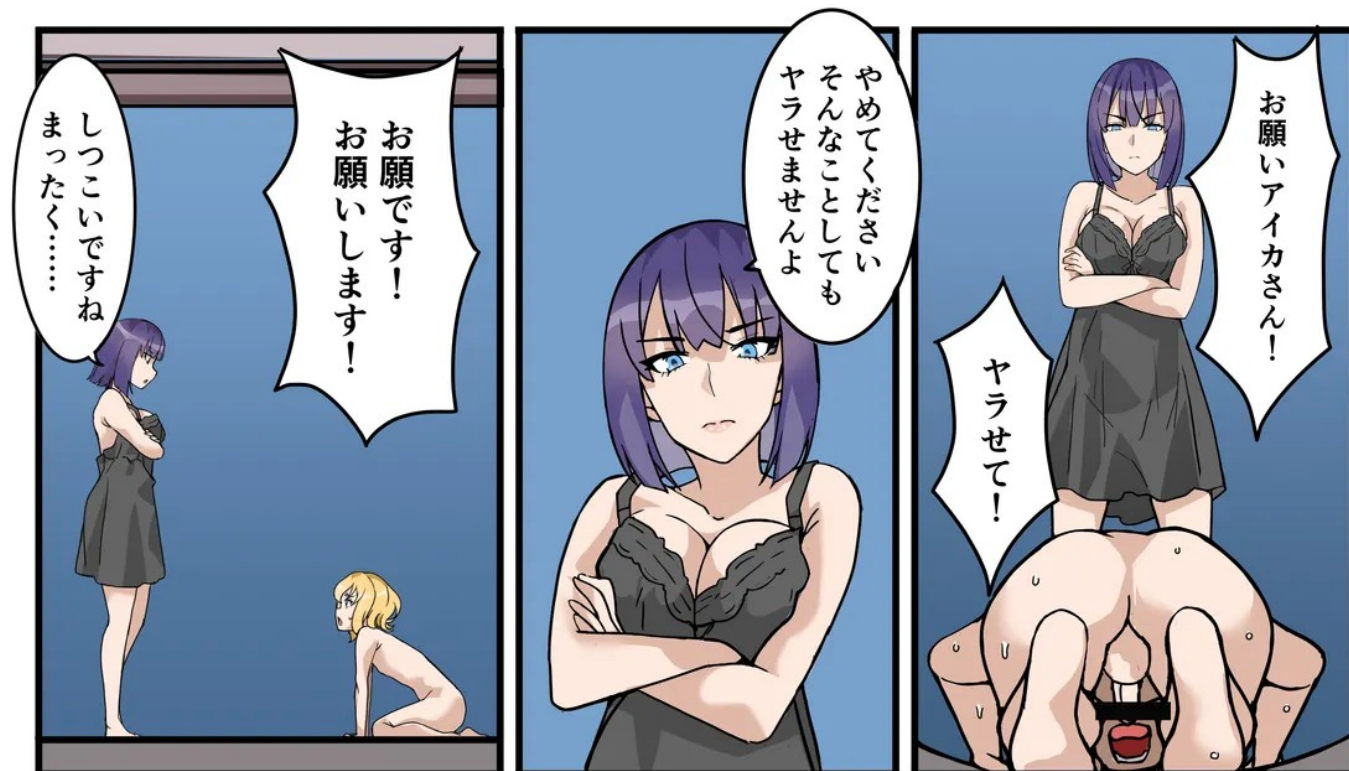


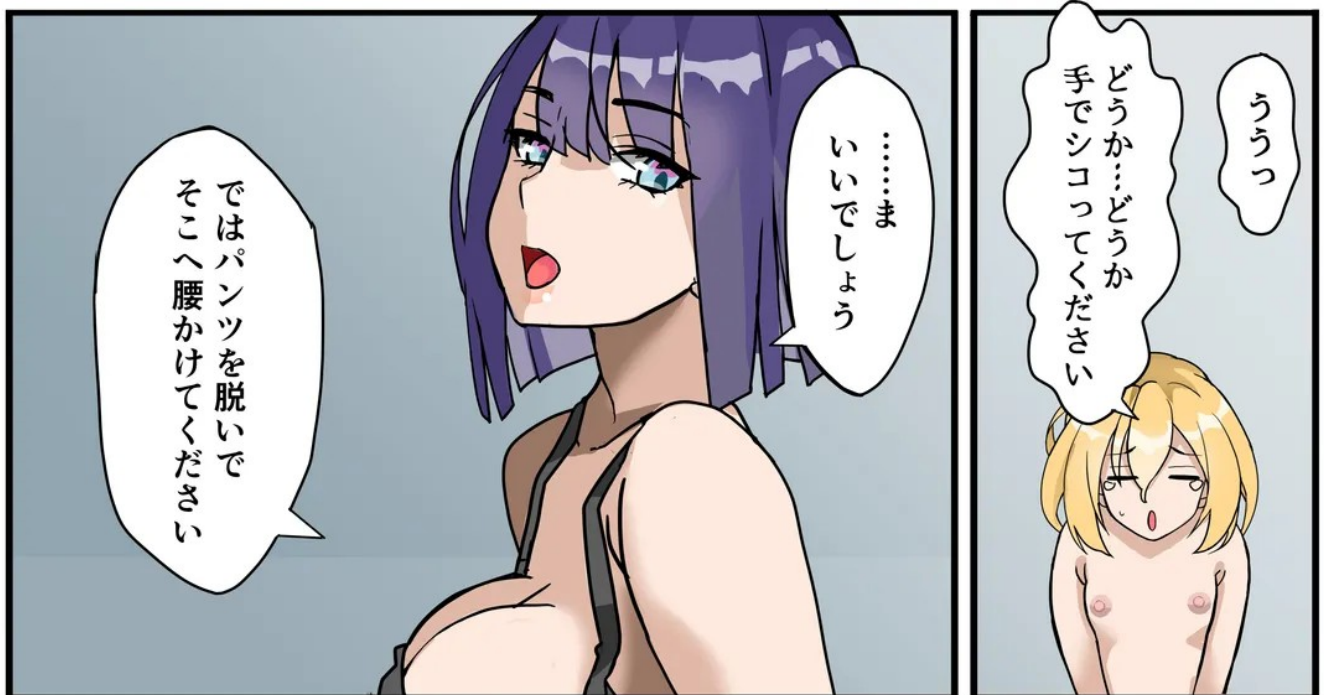
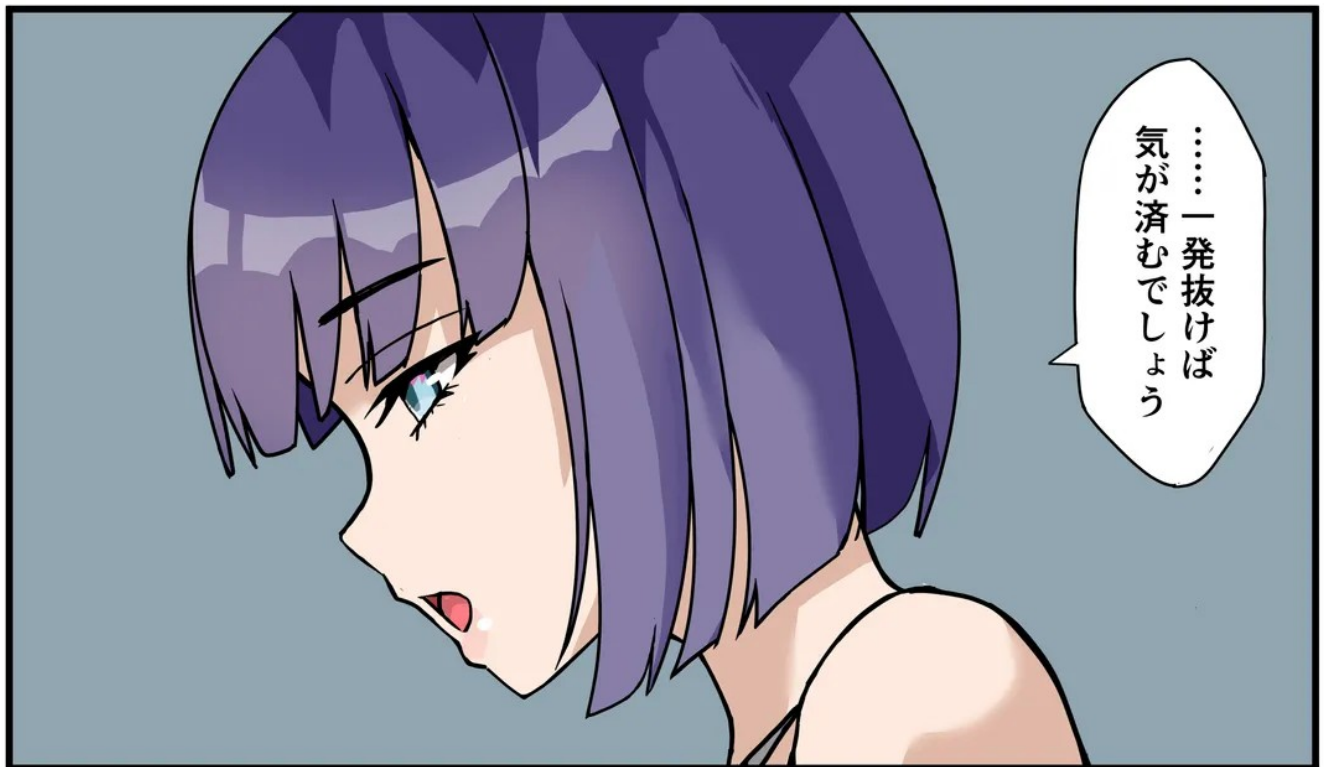
悔しい？

何が悔しいのかさっぱりわかりませんね

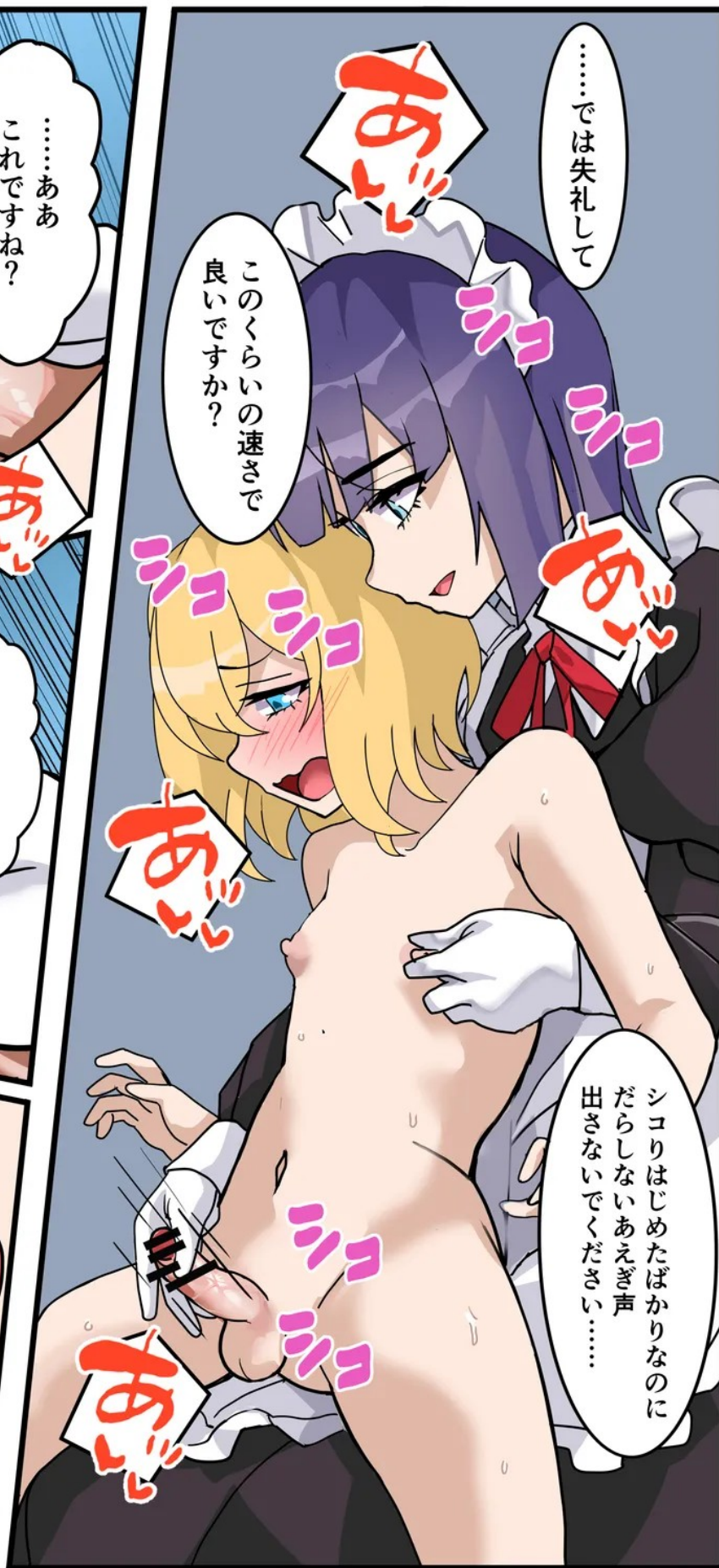




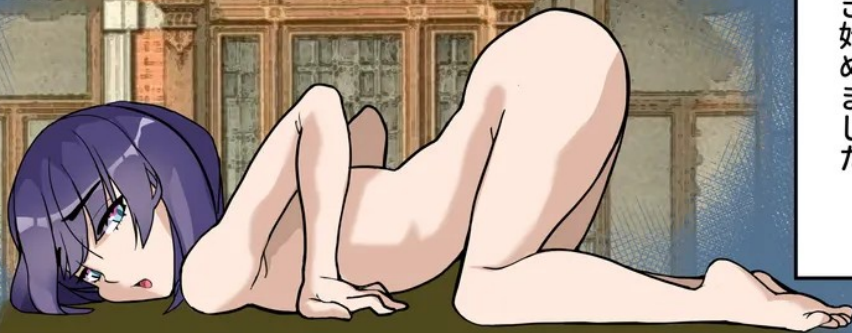








……わたしは
ぼっちゃんくらい
の年頃から
娼館で働き
始めました



最初は
客を取ることは
なく――

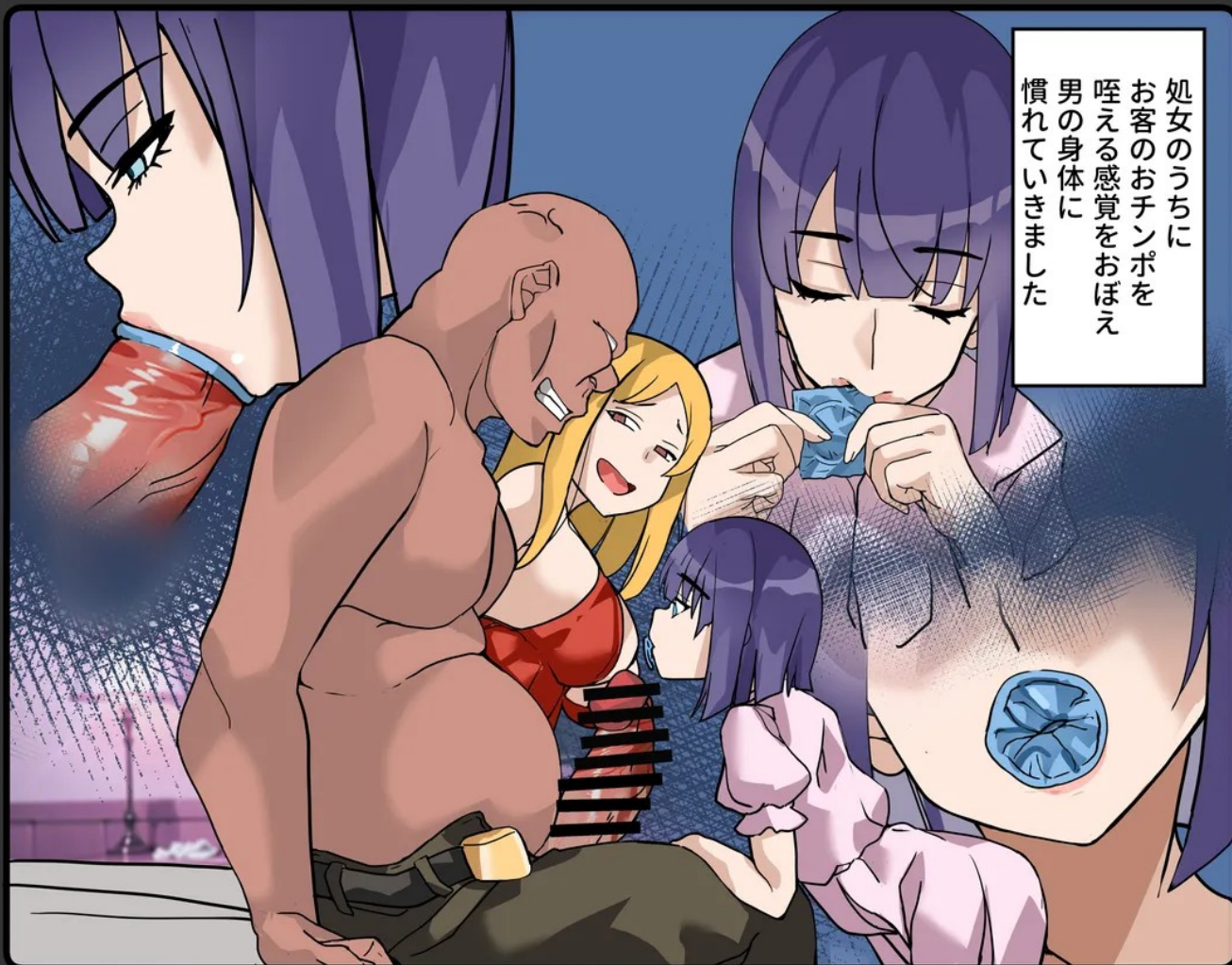
「被せ娘^{かふせむすめ}」
と呼ばれる
役割を与え
られました



お客のおチンポに口で
避妊具のゴムを
被せる仕事です



処女のうちに
お客のおチンポを
啜める感覚をおぼえ
男の身体に
慣れていきました







では被せ娘が
どうやって
ゴムをつけるのか
やってお見せします……

おっ
♡

おっ
♡

ああっ
♡

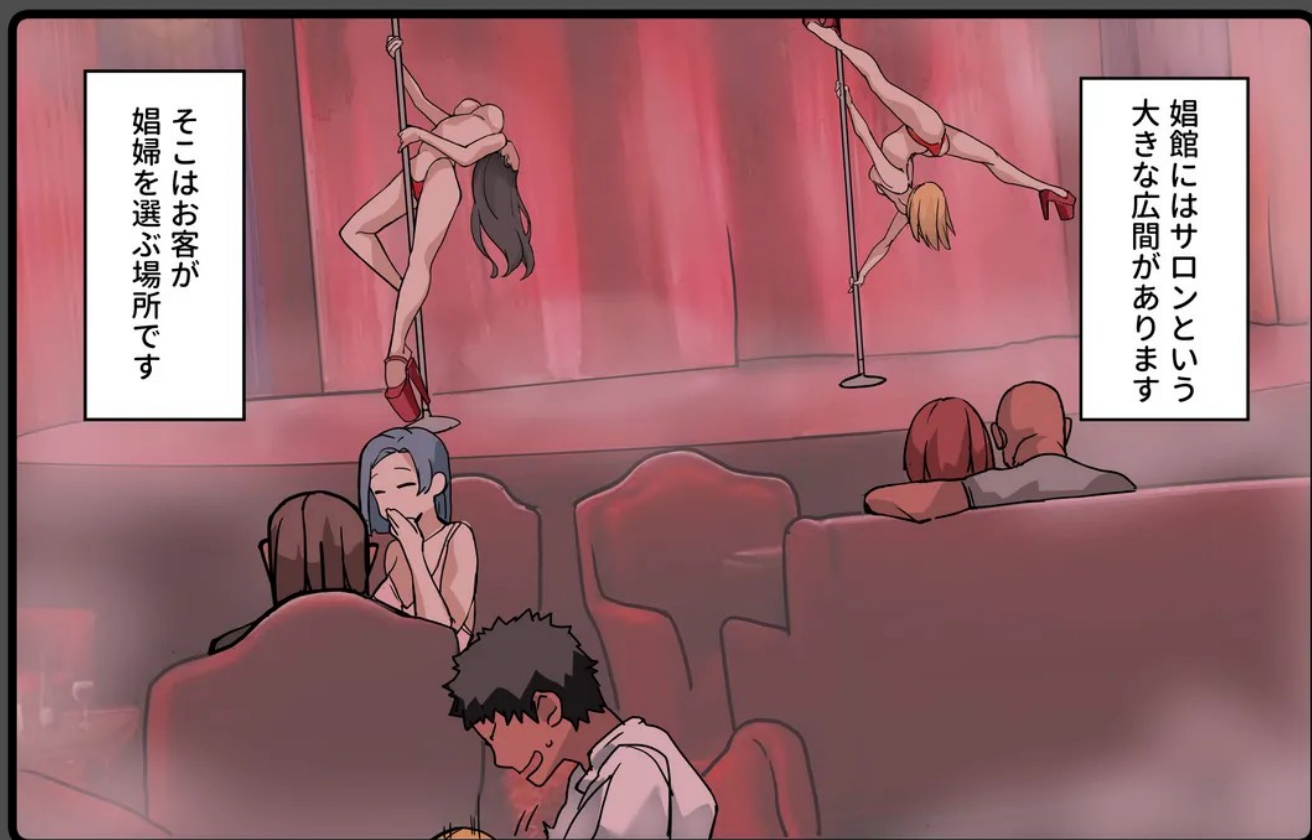
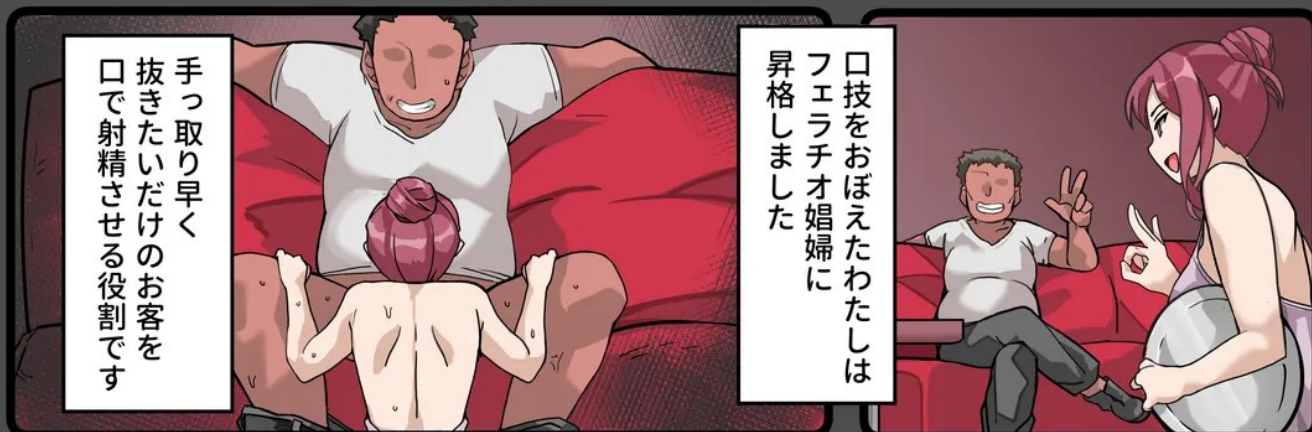
ゴムをつけただけで
イキそうですか？

……ど
うして枕元
にゴムを準備して
いるんだろう？

あ
ん

……ゴムのサイズが
ちよっと大きかったですね





サロンでフェラチオ娼婦を
買うお客は貧乏で



娼婦と部屋に上がる
お金もない男たちでした

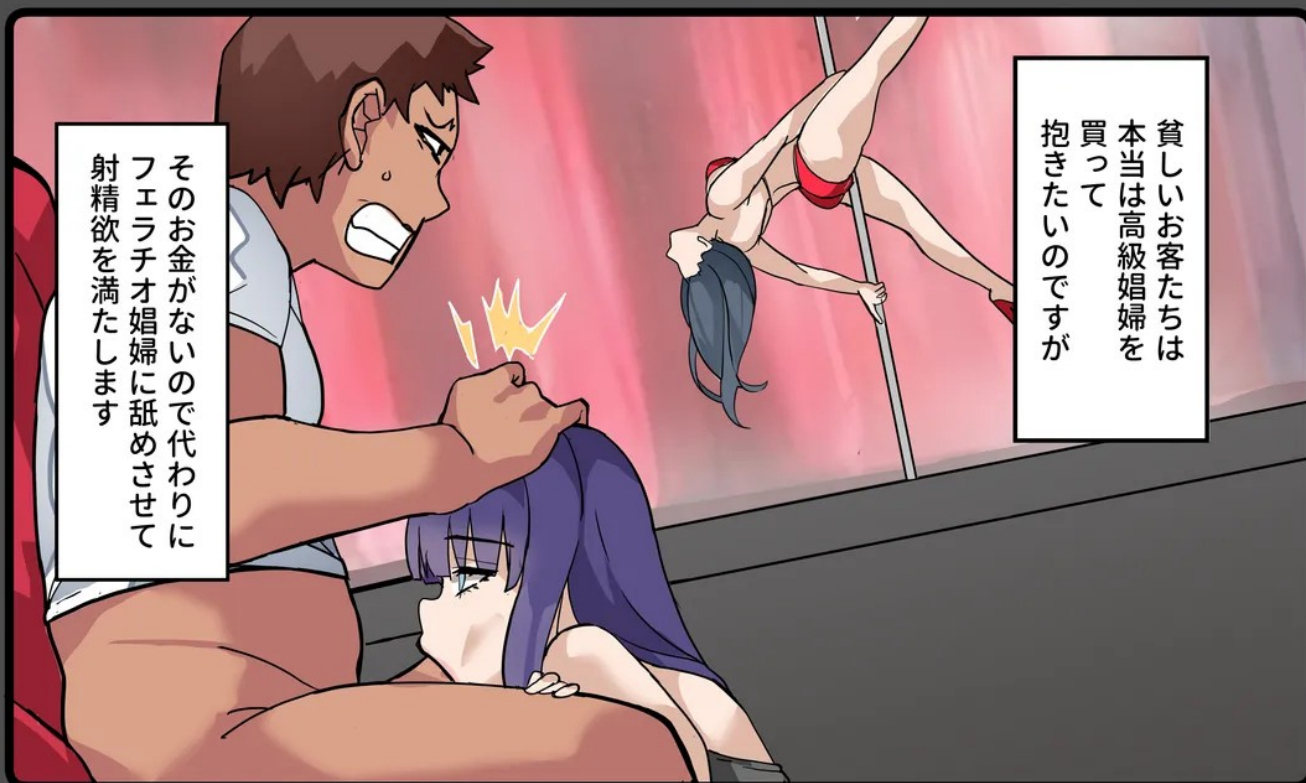


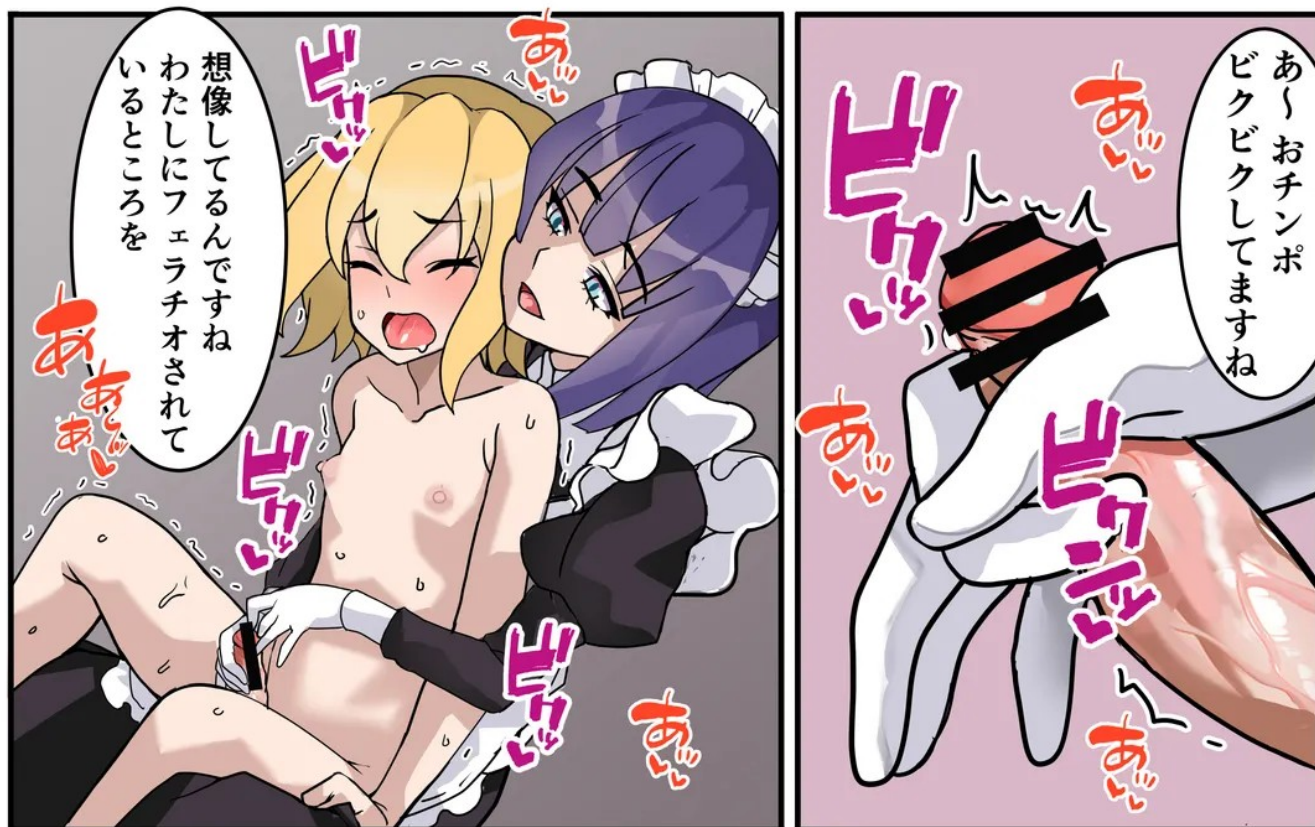
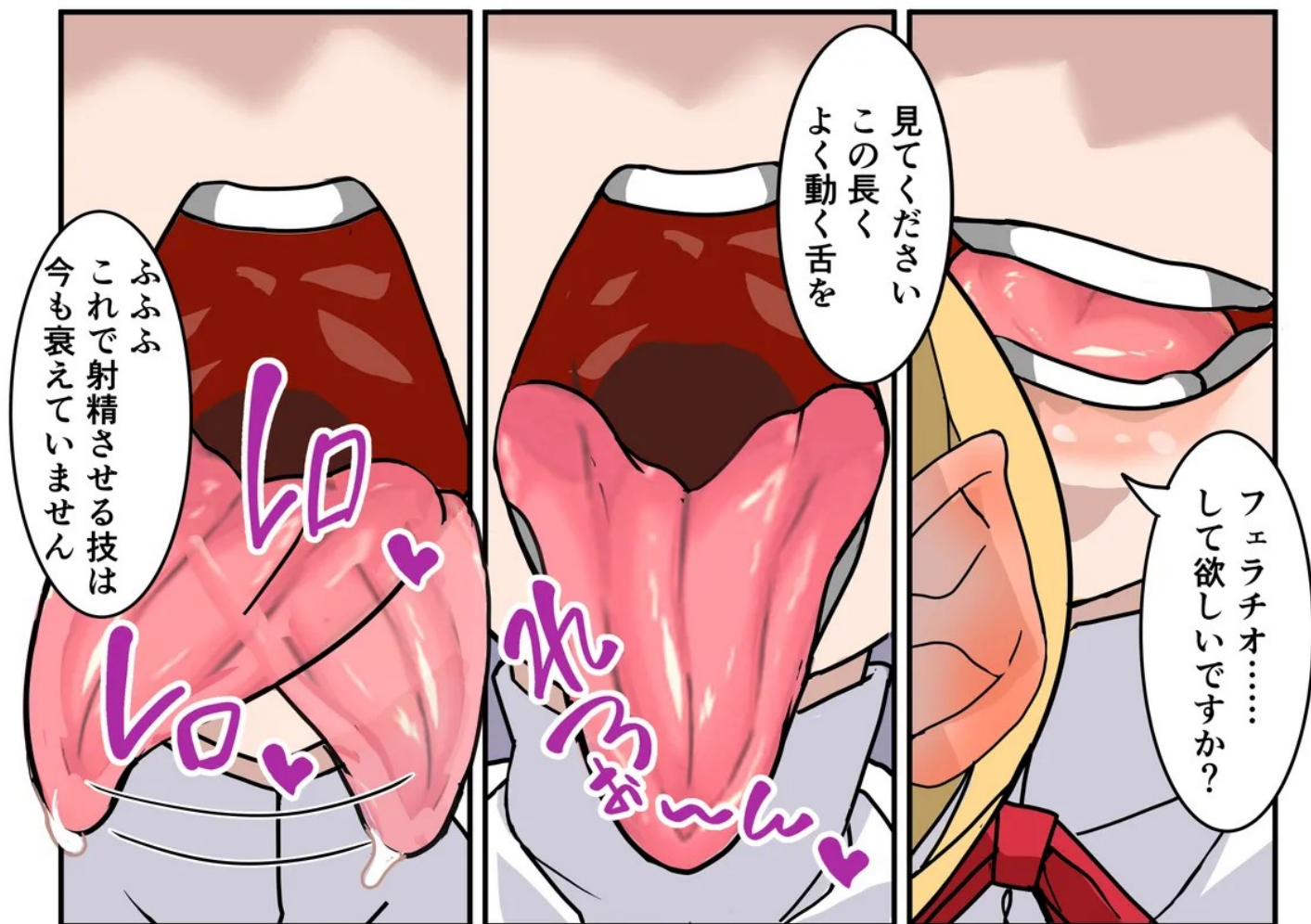
ズボンを脱がせるよう
命令されて

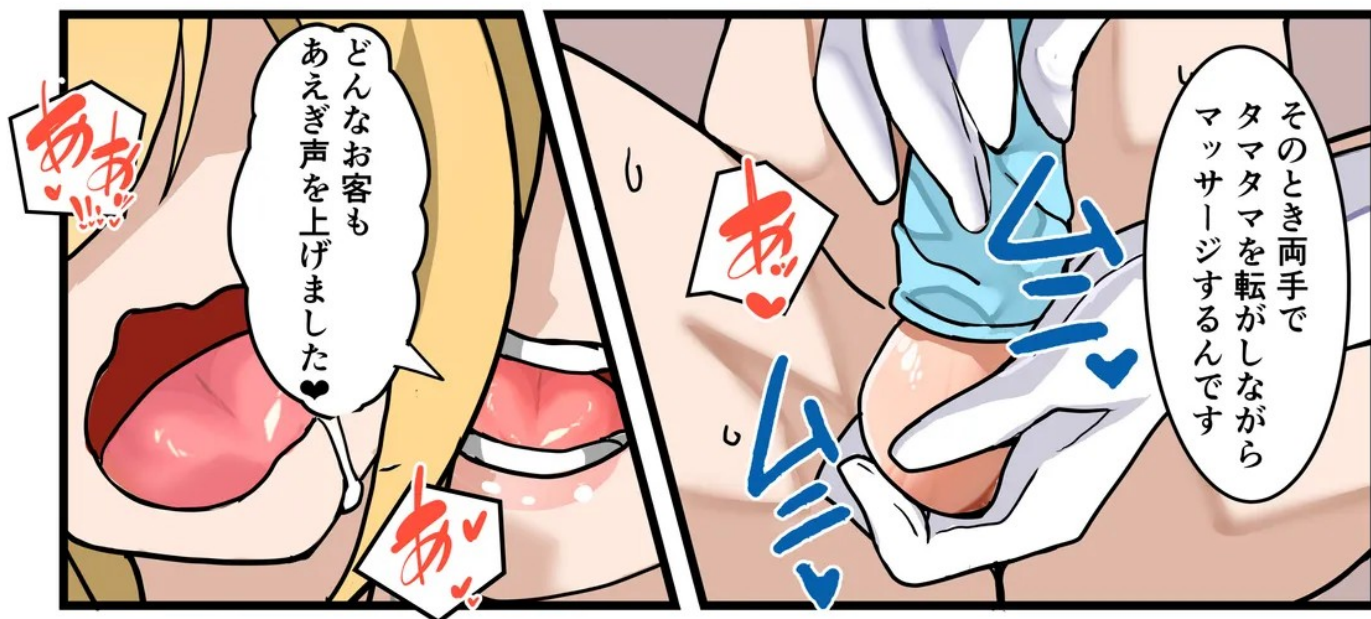


そのまま床に膝をついて
チンポを舐めさせられます



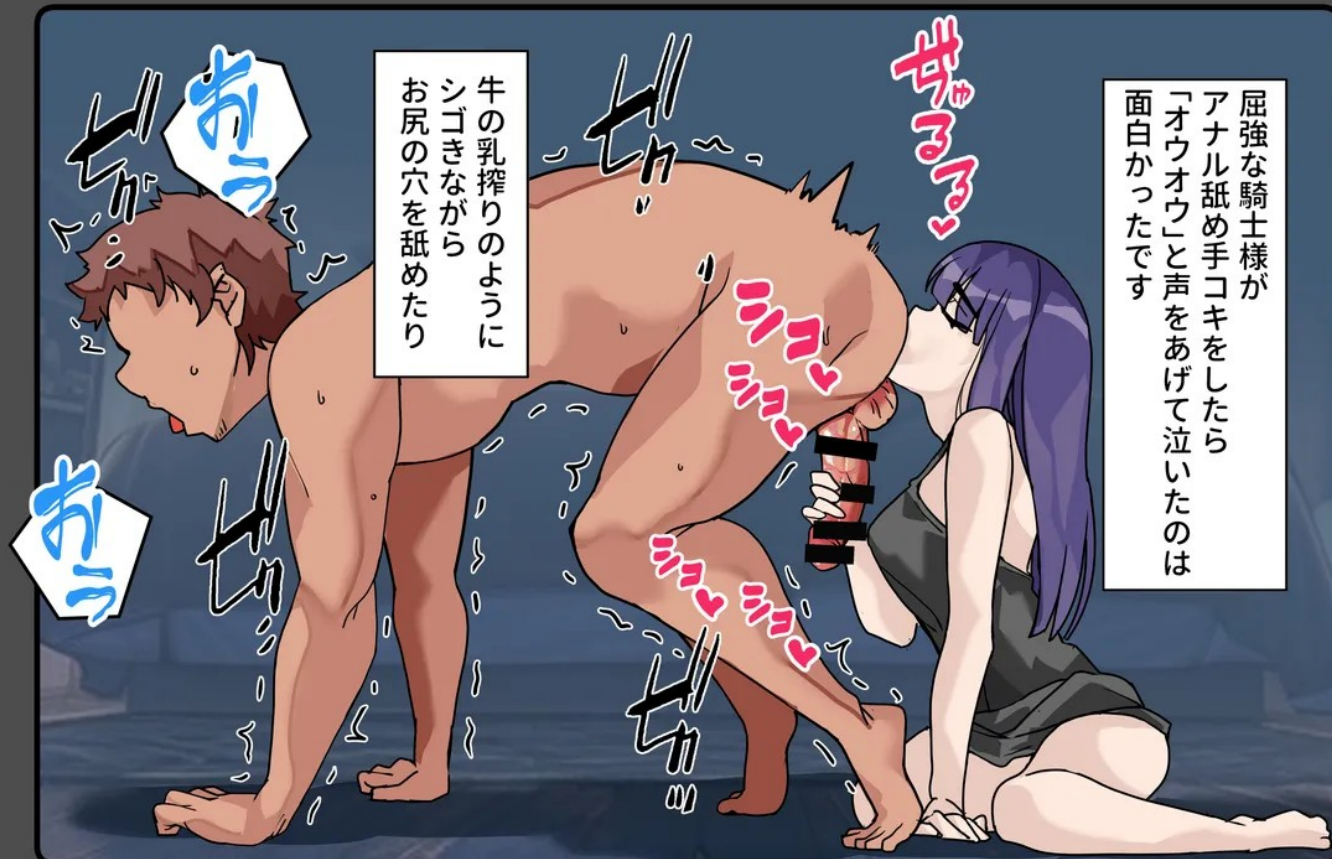






屈強な騎士様が
アナル舐め手コキをしたら
「オウオウ」と声をあげて泣いたのは
面白かったです

牛の乳搾りのように
シゴきながら
お尻の穴を舐めたり

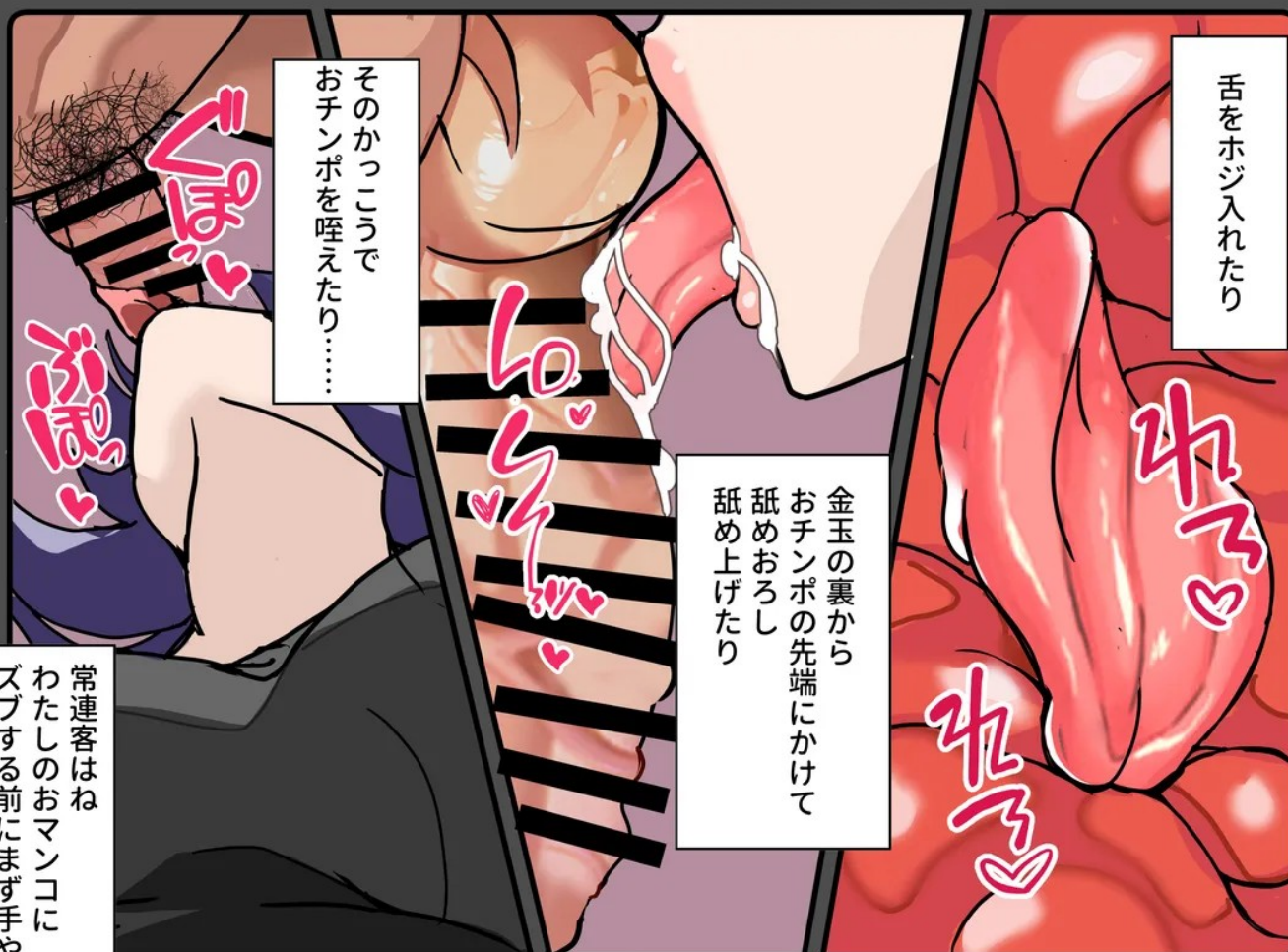


舌をホジ入れたり

金玉の裏から
おチンポの先端にかけて
舐めおろし
舐め上げたり

そのかつこうで
おチンポを咥えたり……

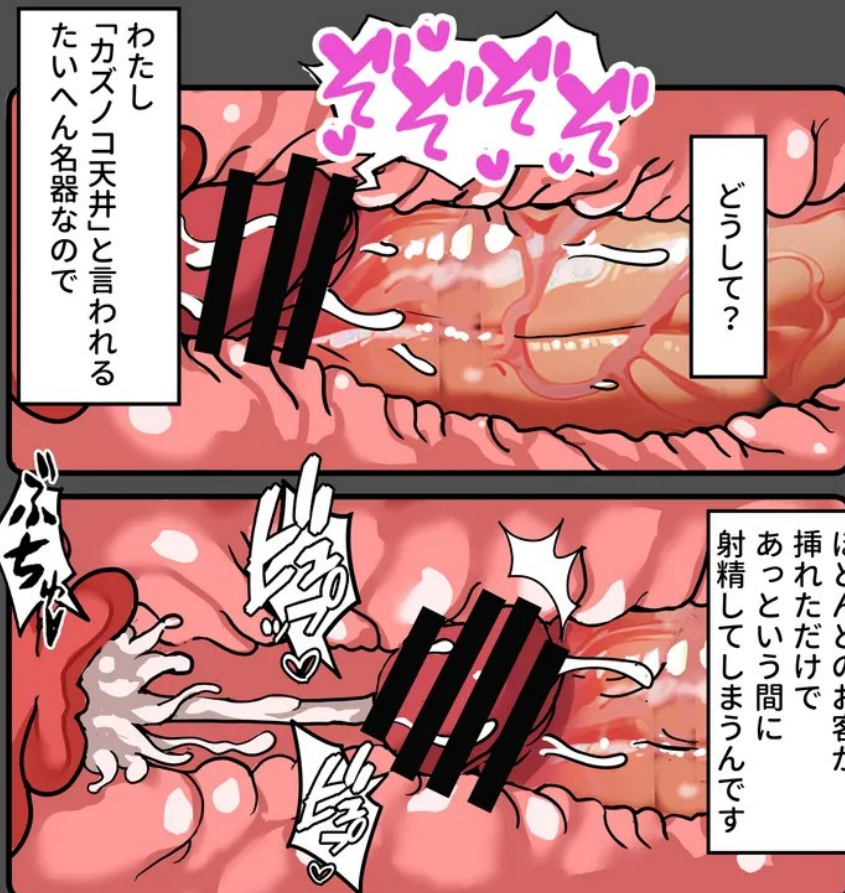
常連客はね
わたしのおマンコに
ズブする前にまず手や口で
一発出したがるんですよ





だからまず
フェラチオか手コキで
一回ビュビュツと出して

2回目で
おマンコの感触を
じっくり楽しもうと
するんですね



わたし
「カズノコ天井」と言われる
たいへん名器なので

どうして？

ほとんどのお客が
挿れただけで
あっという間に
射精してしまうんです



……ふふ♥
思い出しました

ちようどころやって
耳元で罵られながら
シコってもらうのが
好きなお客がいましたよ

ほーら

早漏チンポ
イケッ♡

お前にマンコなんか
させるか

女みたいな声出しながら
無駄撃ちしろ♡

って言うとお興奮して
おチンポをガッチガチに
硬くさせて……

そうやって
散々わたしに罵られてから
イキそうなほど昂ぶると

今度

その仕返しをするように
わたしにのしかかってきて

誰が早漏
チンポだっ

この公衆便所！

そのおチンポはぶつとく長くて
カリもエグいくらい張り出していて

ぼっちゃんのミニサイズとは
大違いです

ガチガチに勃起したおチンポで
乱暴におマンコをズブするんです

そのお客は
わたしがイジメた分
仕返しが激しく

わたしは
はしたなく
何度もイカされて
しまいました

アイカさんは……
客とセックスして……
気持ち……うっ♥……いいの？

……どうしようも
ないエロガキ

……ええ
わたしはおマンコが
気持ちいいのは大好きです

相性がいい客との
おマンコは
楽しんでいましたよ

逆に
お客のおチンポが小さかったり
セックスが下手だと
次から指名を断っていました

……アイカさんが
お客を選んでいたの？

そうですねわたしは娼館で
売れっ子になって
勝手がききましたから……

娼婦だって人間ですから
気持ちよくないセックスは
したくないです

もしぼっちゃんが
お客で来たら……
失礼ながら笑ってしまうくらい
小さいので断りますねw

あらあらなんですか
勝手に腰を
へこへこ動かして？

手袋をしている
わたしの手を
おマンコに見立てて
いるんですか？

粗チンなうえに
情けないピストン♥

あるお客は
わたしのおマンコの
気持ちいい味わいかたを
知り尽くしていました



おっほお♡

おほっ♡

高額オプシオンでしたが
惜しむことなく当たり前のように
生中出しです……

まずおマンコの一番奥に
ズボおっ♡入ってきて
ギチギチに満たされる感じ……♡

んほおっ♡

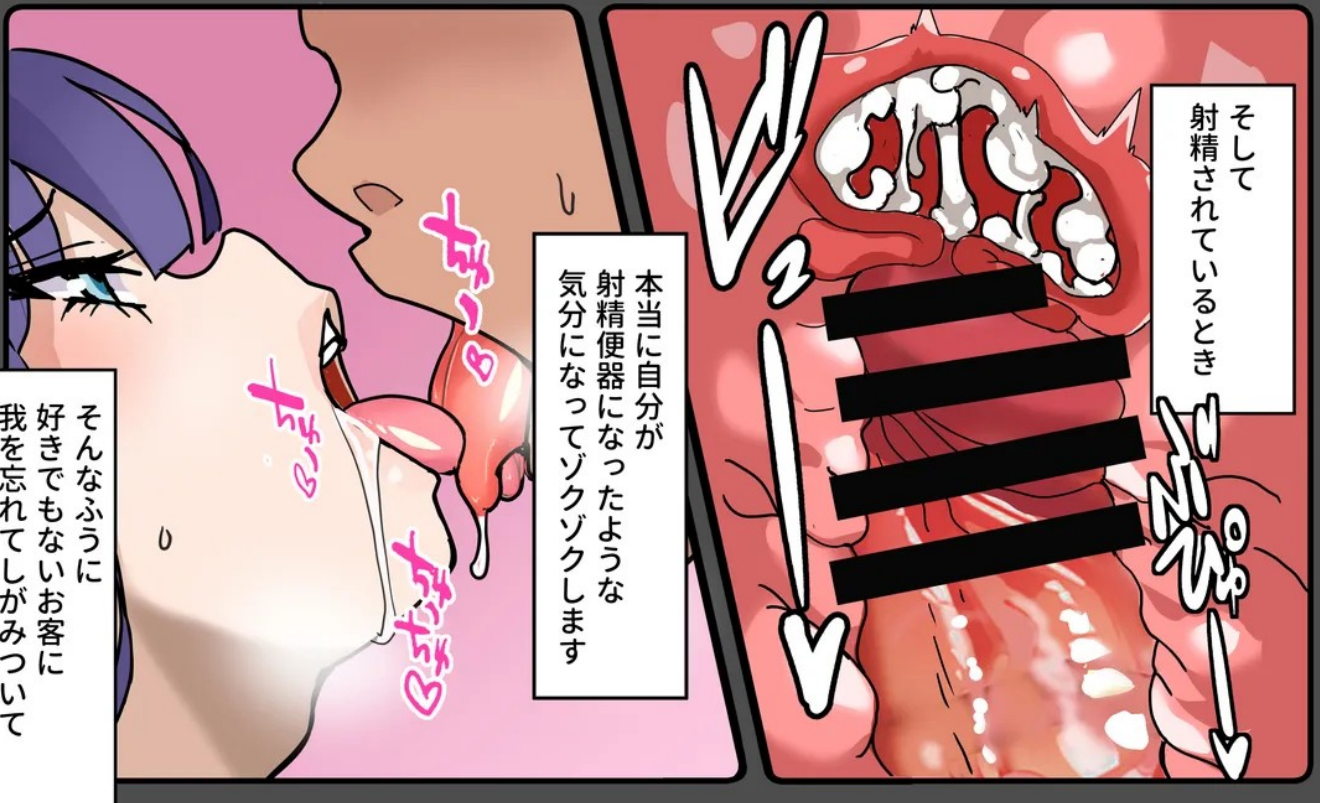
ゆっくり抜き差しするだけで
わたしの頭をトロけさせます

ガチゴチに硬く
長くて反り返った
太い竿♡

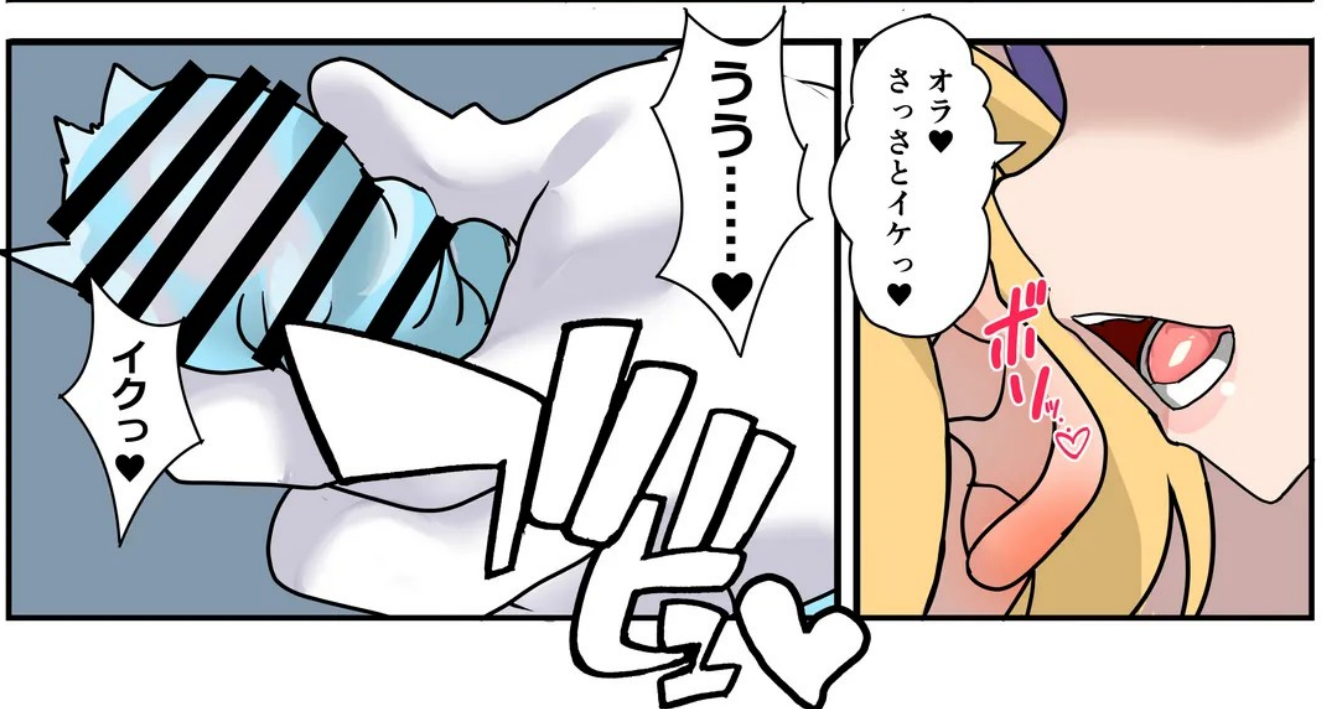
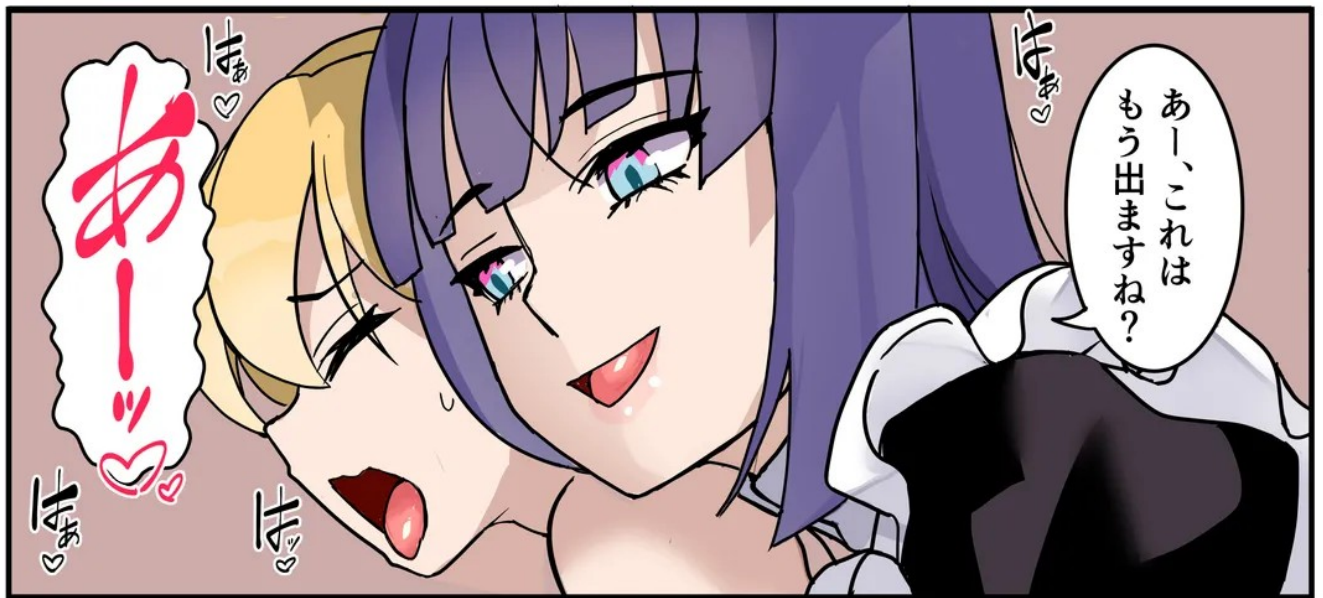
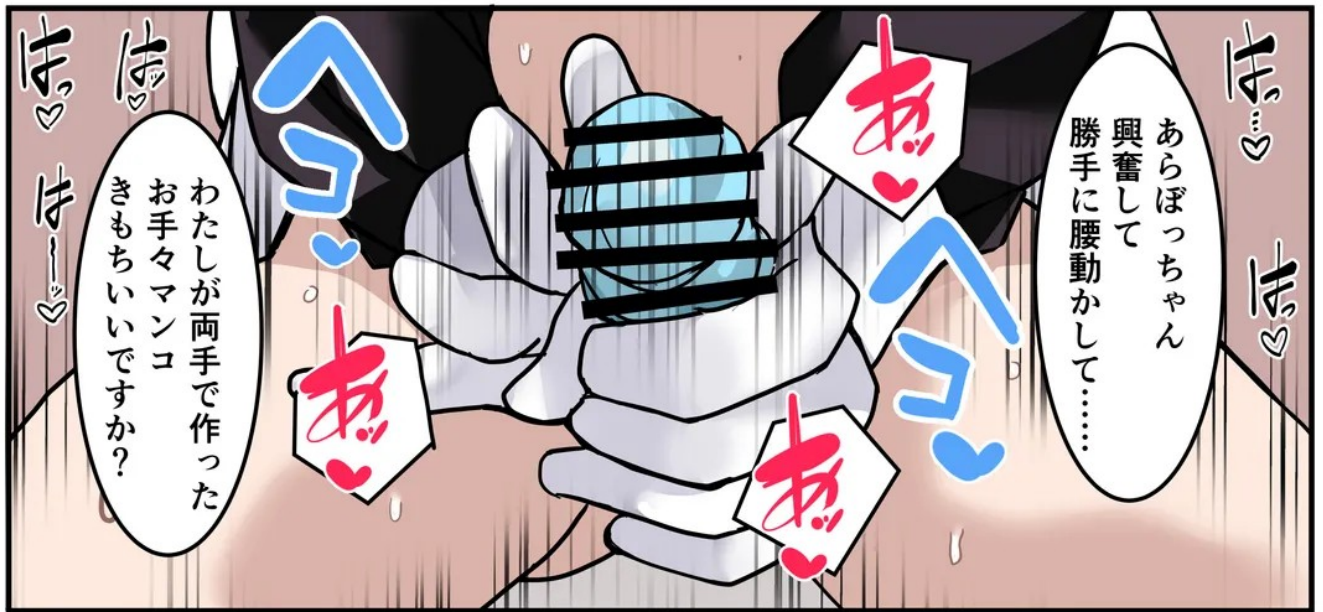
カリ高で硬い亀頭♡

その
段差の大きいカリで
コスるような
長いストロークに
ピストン♡





そんなふうに好きでもないお客に我を忘れてしがみついてキスを求めているのです





ムタン





娼館でわたしを
見た事があるのなら
ご存知でしょう？

わたしは常連の上客しか
相手にしない高級娼婦
だったんですよ？

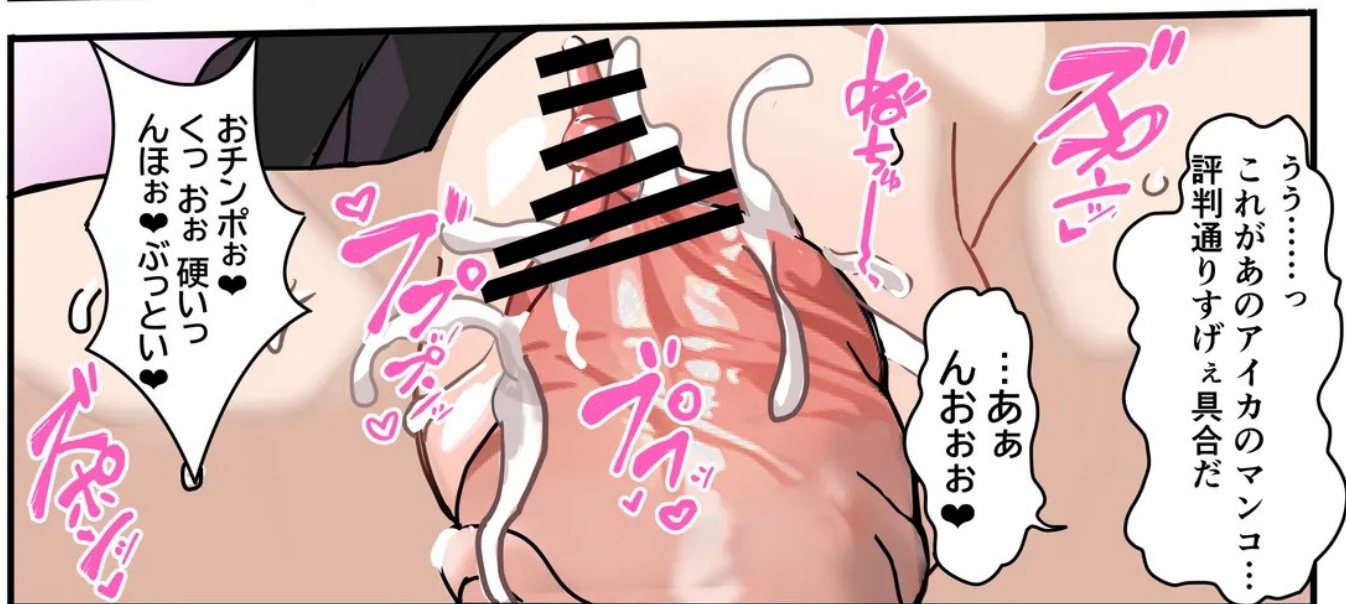
どうせ貧乏なあなたは
サロンでも遠くからあたしを
物欲しそうに見ながら

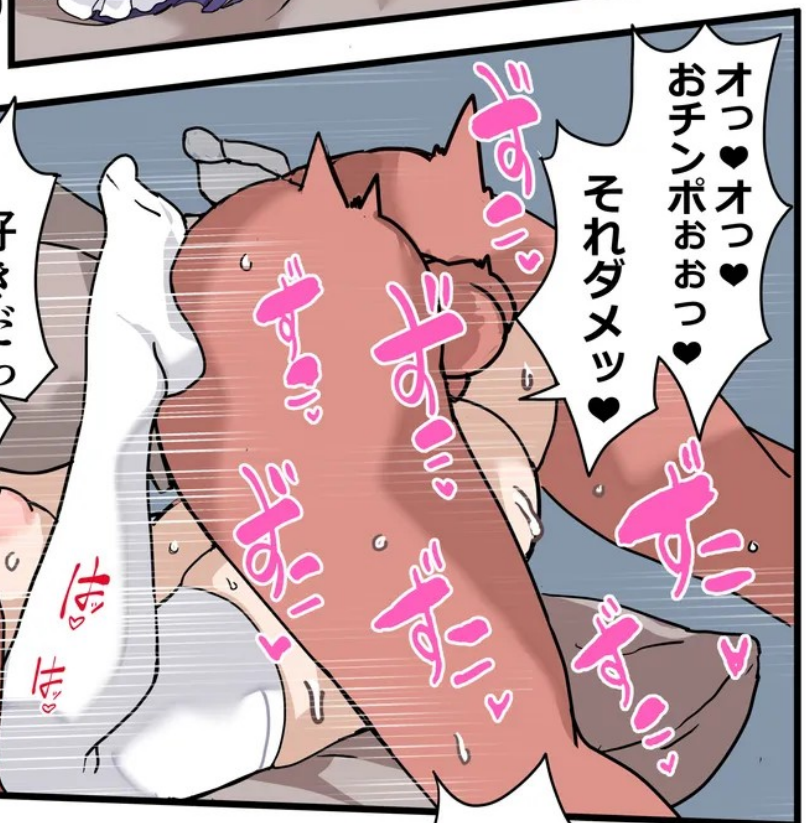
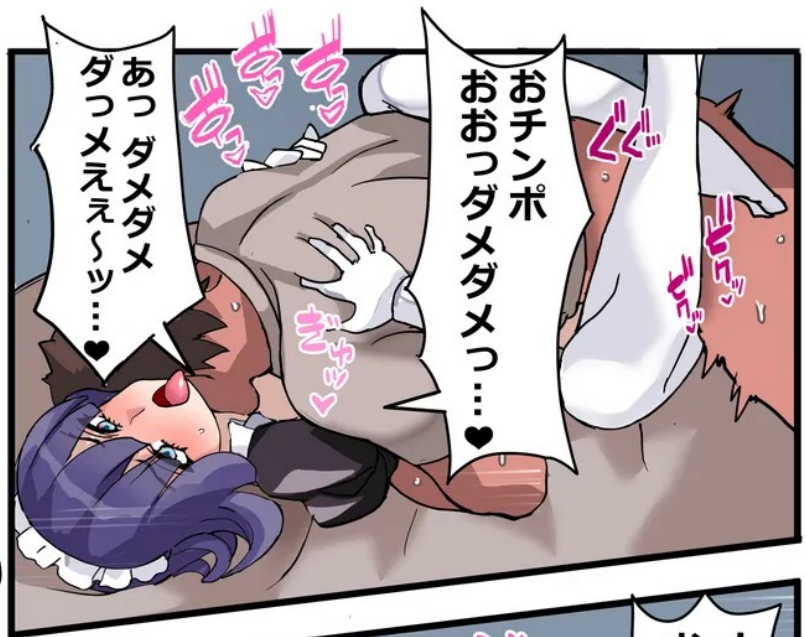
持て余した粗末な勃起を
安いフェラチオ娼婦に
しゃぶらせていたんで
しょうね

あなたなんかにさせる
安いおマンコじゃないですよ

言わせておけば
このつつ……！！













あつダメっ♡
ふといっ♡
ふといのおお♡

ここ♡んおっっ♡
カリがエグいくっ♡

ああっ♡



あつ♡あつ♡
このチンポ♡

ダメっ♡いいっ♡
んほっ♡奥っ♡
おくうっ♡

ずっぽり♡
挿れられて♡



出そうだ……
ぐっ

えっ? いやっ♡
勝手にまた中出しする気っ?
イヤっ♡中出しダメっ♡
ダメっ♡

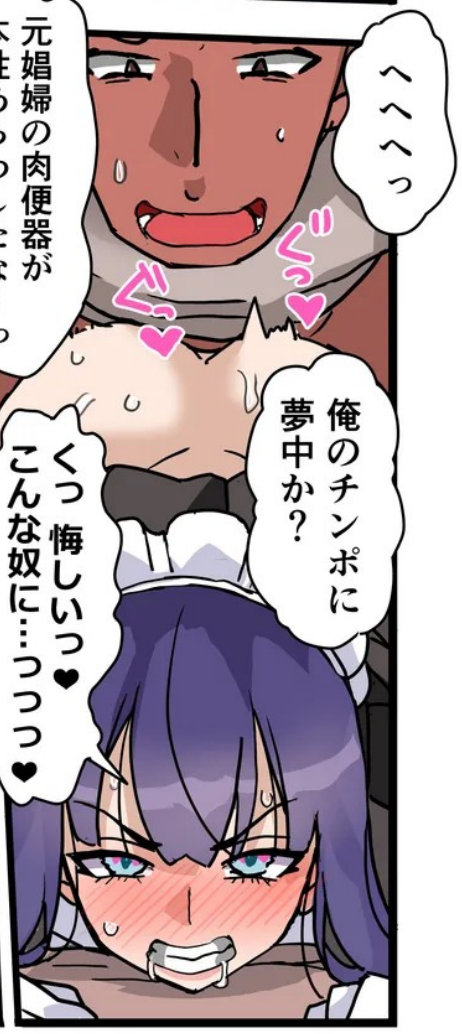


イケっ

おらっ

あああ〜っ♡

うううっ
……くそっそんなに
締め付けるなよ……っ

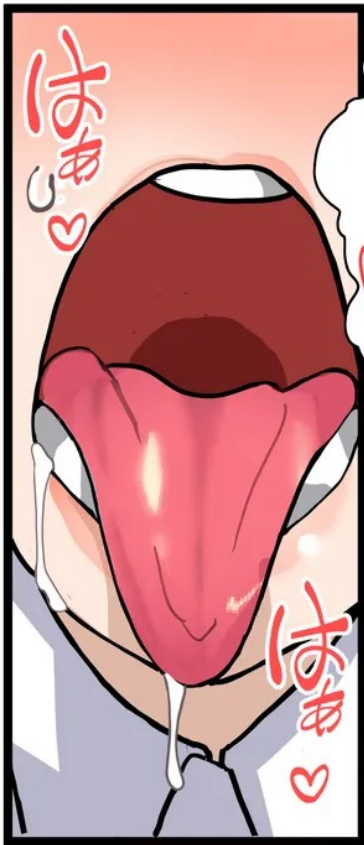


へへへっ

元娼婦の肉便器が
本性あらわしたな……っ

俺のチンポに
夢中か?

くっ悔しいっ♡
こんな奴に……っ♡

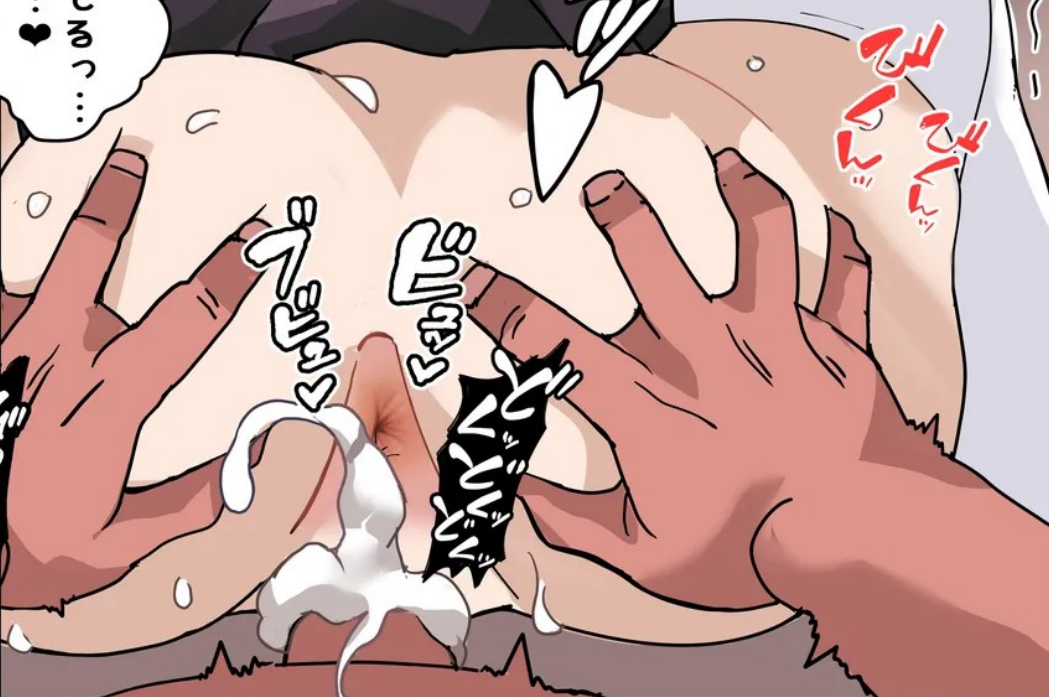


うるせえっ
出してほしい
くせにつ

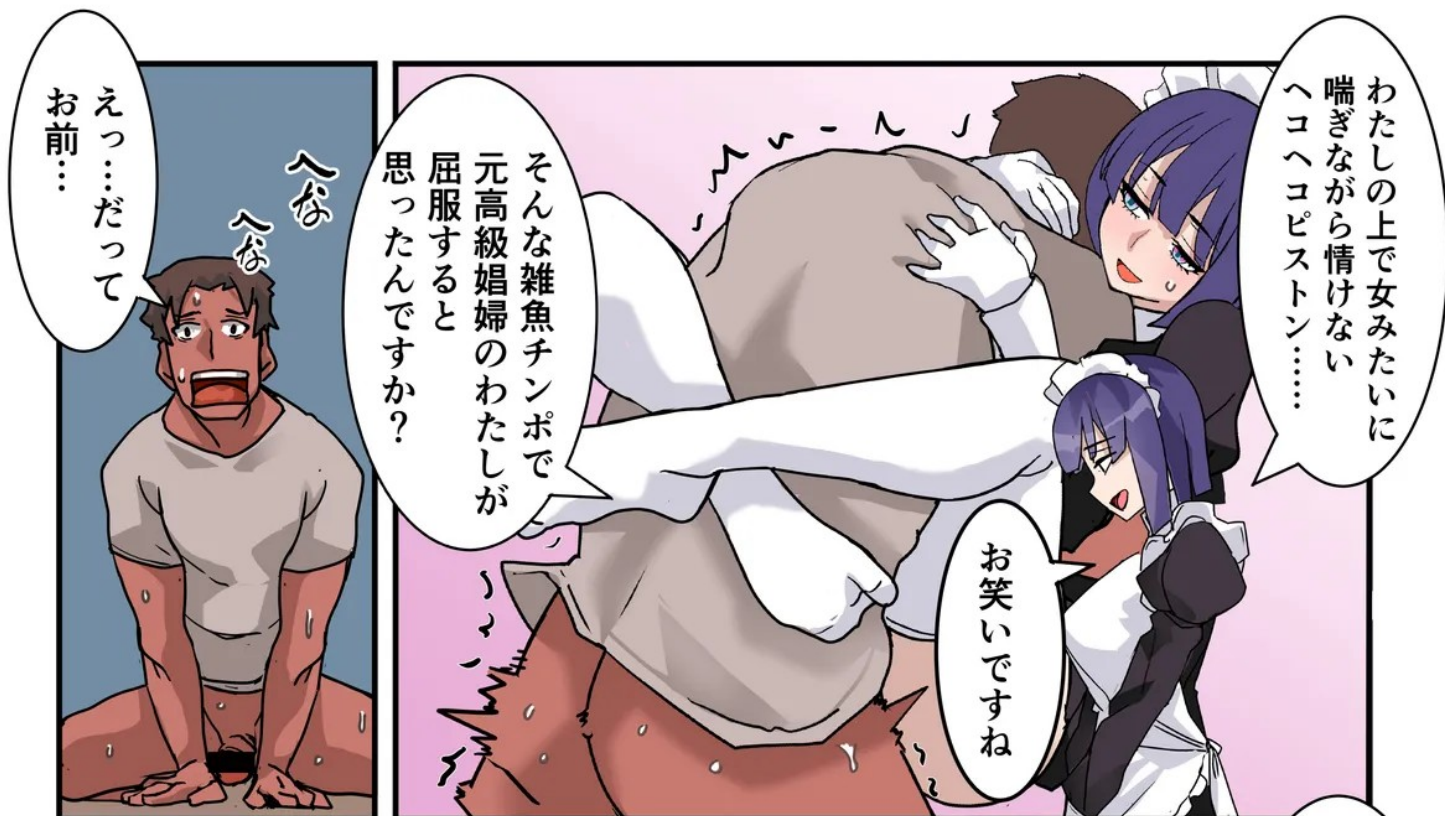
死ねっ



ドクドク出てるっ
あっあっ……♡







あなたがわたしを
強姦したこと
旦那様に言いつけられたく
なかったら

これからわたし
言うことを聞きなさい

な

な

わたしの命令に
逆らったら…

わかりますね？



ストーリー
STORY

「こんな粗末なチンポを
私に挿れるつもりだったんですか…？
さっさと手コキで射精してください」

僕の屋敷で働くクールで事務的なメイドのアイカさん
無愛想だけど長身でカッコ良くて、好きだ…！

ずっと年上だけど、僕の恋人になってほしい

……だけど料理番のハルが教えてくれたんだ

「アイカはかつて男殺しの射精便器と呼ばれ、

毎夜客にキスをせがみながらオホ声絶頂していた売れっ子娼婦だった」って…！

そんな！ひどいよ、僕だけのアイカさんになってほしかったのに…！

金さえ払えばどんな男にも抱かれていたなんて…

ずるいよ…、僕のアイカを……！

だったら僕にも…！僕のメイドなんだからやらせてよ！誰にでも抱かれてたんでしょ？

主人公のぼっちゃんはやを決してアイカの寝室に夜這いをしかけますが、
アイカに冷たくはねつけて拒否され、手コキならしてやってもいいと言われます
そして娼婦時代話を聞かされながら、射精させられます……

キャラクタープロフィール

CHARACTER PROFILE

アイカ (28) CV: 涼貴涼

元娼婦のメイド

黒髪ロングをひつつめた美人。クールで事務的、無愛想。

170cm 近い長身、男殺しの名器持ち。

娼婦時代のサービスは濃厚で、テクニックは最上級。

サドっぽい見た目と責めの技の持ち主でありながら、

本性はマゾ気質で、自分が責められる側に転じると、

快楽に溺れてオホ声で下品な言葉を口走り、

媚びるような態度を見せたという……。

私はもう娼婦ではないので、おマンコは売りません

(くっそ〜！絶対アへらせてオホ声でイカせてやる……！)

この名器にはどんな客も我慢できず即イキでした



コンセプト

CONCEPT

**ぼっちゃんからの求愛を手コキで退け、
ろくでなしの料理番ハルには迂闊な挑発で憎まれ口を……**

本作のコンセプトは挑発的なヒロインへアプローチする二人の二通りの結果です。

かつて金さえ払えば誰にでも最高の射精体験サービスを提供してきたヒロイン。立場は違えど力と金を持たぬがゆえに、彼女に遅すぎた恋を抱き、悔しさを感じているぼっちゃんとハル。彼女の長い娼婦経験が、決して誰の物にもならない強さを作り、それがために彼らの純情をはねのけるのです。

青い思慕をつのらせる坊っちゃんに対しては身体すら触らせず、粗チンのエロガキと嘲笑い、かつて娼婦時代にどんなセックスをしたのか語りながら手コキでシゴキあげて退けます。

一方、あからさまな欲望の目を向けてくるろくでなしのハルに対しては挑発的に接し、自分を襲いたくなるような憎たらしい態度をしてみせます。

この挑発的で投げやりなヒロインの魅力を二通りの展開、ぼっちゃんへの素気ない対応と、ろくでなしなハルへの「迂闊さを装った誘惑」その対比によるBSS的感覚をお楽しみください。

——わたしのおマンコに勃起を突き立てて
射精する妄想をしながら一人で毎晩
シコシコしてたんですか？
あなたなんかにさせる、
安いおマンコじゃないんですよ——

トラックリスト&コンテンツ

TRACK LIST & CONTENTS

- 01 ぼっちゃんの夜這い [09:34]
「わたしのおマンコはもう売り物ではないのです」
- 02 娼婦時代の話をしてながらシコってくれるアイカ [29:05]
「私、大変な名器なので、ほとんどのお客が挿れただけで、
すぐに射精してしまうんです」
- 03 料理番のハルをお説教するアイカ [17:36]
「この私の高級なおマンコに
勝手にズブしてビューして……ゆるさない」

仕様 トラック差分：フルSE（射精音入り）/ 音声のみ 総再生時間：56分15秒

は？

……イヤですが？

私はもう娼婦では

ないので

おマンコは売りません

僕のメイドは 名器自慢の元娼婦

ダウナーメイドが客に抱かれた話をしながら
事務的にシコってくれた夜

IRON Y